

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
【発行日】 令和 5 年 2 月 2 日(2023.2.2)

【国際公開番号】 WO2022/185840
【出願番号】 特願 2022-541932(P2022-541932)
【国際特許分類】

H 0 1 M 1 0 / 6 5 5 6 (2 0 1 4 . 0 1)
H 0 1 M 1 0 / 6 1 3 (2 0 1 4 . 0 1)
H 0 1 M 1 0 / 6 2 5 (2 0 1 4 . 0 1)
H 0 1 M 1 0 / 6 5 1 (2 0 1 4 . 0 1)
H 0 1 M 1 0 / 6 5 6 8 (2 0 1 4 . 0 1)

10

【 F I 】
H 0 1 M 1 0 / 6 5 5 6
H 0 1 M 1 0 / 6 1 3
H 0 1 M 1 0 / 6 2 5
H 0 1 M 1 0 / 6 5 1
H 0 1 M 1 0 / 6 5 6 8

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 6 月 15 日(2022.6.15)
【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

電池セルを収納するバッテリーパックと、前記バッテリーパックの底面の外側に形成された水冷媒体用流路とを有するバッテリーユニットであって、

30

前記バッテリーパックの前記水冷媒体用流路が A し系めっき鋼板で構成されることを特徴とする、バッテリーユニット。

【請求項 2】
前記水冷媒体用流路同士の間隔が 40 mm 以下であることを特徴とする、請求項 1 に記載のバッテリーユニット。

【請求項 3】
前記バッテリーパックの底面が A し系めっき鋼板または A し板を加工した部材で構成され、前記水冷媒体用流路が前記バッテリーパックの底面に直接接触していることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載のバッテリーユニット。

40

【請求項 4】
前記水冷媒体用流路が A し系めっき鋼板または A し板からなる流路上蓋に接合されており、前記水冷媒体用流路が前記バッテリーパックの底面に前記流路上蓋を介して接合されていることを特徴とする、請求項 1 または 2 に記載のバッテリーユニット。

【請求項 5】
前記水冷媒体用流路同士の間隔が 10 mm 以上 40 mm 以下であることを特徴とする、請求項 1 ～ 4 の何れか 1 項に記載のバッテリーユニット。

【請求項 6】
前記水冷媒体用流路同士の間隔が 10 mm 以上 40 mm 以下であり、
前記バッテリーパックの底面と前記水冷媒体用流路間との接合がシーラーとスポット溶接またはシーラーと機械接合の複合接合構造となっていることを特徴とする、請求項 1 ～

50

5 の何れか 1 項に記載のバッテリーユニット。

【請求項 7】

前記 A l 系めっき鋼板のめっき層に S i が含まれていることを特徴とする、請求項 1 ～ 6 の何れか 1 項に記載のバッテリーユニット。

【請求項 8】

前記 A l 系めっき鋼板のめっき層の S i 含有量が 2 . 0 質量 % 以上 1 5 質量 % 以下であることを特徴とする、請求項 7 に記載のバッテリーユニット。

【請求項 9】

前記 A l 系めっき鋼板の表面には、化成処理皮膜として Z r 系成分または T i 系成分または S i 系成分を主成分として含む皮膜が形成されていることを特徴とする、請求項 1 ～ 8 の何れか 1 項に記載のバッテリーユニット。

10

20

30

40

50